

# 教育委員会だより

第 60 号 平成 30 年 (2018 年) 11 月 16 日

編集発行 山北町教育委員会学校教育課

〒258-0195 山北町山北 1301-4

TEL 0465-75-3648

## 鉄道遺産巡リツアー

D52 を利用した元気なまちづくり事業の一環として、10 月 14 日 (日) の「D52 フェスティバル」に合わせ、町内に残る御殿場線 (旧東海道線) 複線時代の名残があるトンネル跡や橋梁跡を見学するツアーを開催しました。

初めての試みとして、当日現地で申込みを受け付けたところ、3 回実施したツアーに延べ 43 名のご参加をいただきました。講師をお願いした小室 刀時朗氏 (小田原鉄道歴史研究会会長) の興味深い話や現地での説明に、参加者の方々が熱心に耳を傾けていました。



## 読書活動推進のために

10 月 26 日 (金)、昨年度の川村小学校に引き続き、足柄ロータリークラブから三保小学校に、青少年育成事業として図書購入費 (5 万円) が寄贈されました。

子どもたちの豊かな読書活動の推進と充実に役立たせていただきます。



## 学びの窓から No. 10

### 小学校 4 年生 皆瀬川浄水場見学

9 月 28 日 (金) に川村小・三保小の 4 年生が社会科の学習で、皆瀬川浄水場見学に行きました。取水塔で、水がきれいになる仕組みについて模型を使った説明を聞いた後、浄水場に移動し、水が家庭に届けられるまでの流れについて学習しました。

熱心に説明を聞く子どもの表情に、上下水道課の職員の説明にも力が入っていました。



### 山北中学校 道徳科授業公開

9 月 21 日 (金) に山北中で 2 年生の道徳の授業が公開されました。「好きなことを夢にしよう」という資料は、将来に向けて漠然とした不安をもっている生徒、これから職業体験をするこの時期にちょうど合った内容です。

「自分の好きなこと得意なことって何だろう?」と自問する生徒の姿に、自分と向き合う時間を持たせたいという授業者の思いが重なる授業でした。

授業の終末には、発表用ホワイトボードに生徒が色々な立場から考えた意見が並びました。



## 平成 30 年度全国学力・学習状況調査結果

【実施日】平成 30 年 4 月 17 日

【対象】全国の小学校 6 年生及び中学校 3 年生の全児童・生徒

### 【教科に関する調査】

県公立学校との比較で、顕著に良好な点・課題点は次のとおりでした。なお平均正答率では、中学校国語は県平均と同程度の結果でしたが、他教科は小学生・中学生ともにやや低い状況がみられました。

#### 《小学生》



#### ➤ 国語

2 つ以上の条件に合わせ指定された字数にまとめて書く問題は、比較的正確率が高いです。ねばり強く解答しようという意欲が感じられます。その一方で、条件を 1 つしか満たしていないために誤答となった人数も多いため、問題文の指示を正しく理解するところに課題があります。

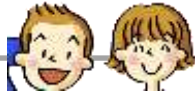
#### ➤ 算数

針金と重さの関係を示した図に、適切な数字をあてはめる問題は比較的よくできていました。数字の意味を正しくとらえることができていました。一方、A 問題の方で、数式から問題を選んだり、答えからわかることを考えたりする問題に課題がみられました。答えを求めるだけでなく、変わった問い方をしている問題に戸惑っている様子が見えます。

#### ➤ 理科

指定された時間にモーターを作動させるために、光電池をどこに置くかを選択する問題はよくできていました。一方、誤った予想に基づいた場合、結果がどうなるのかを問われた問題では、正しい実験結果を選択している解答が多く、題意の把握に混乱がみられました。

## 《中学生》



### ➤国語

長文を読んで内容や要旨を理解し、正しい内容を選択する問題が特に高い正答率でした。また、複数の条件を満たして解答する記述式の問題についても、無解答が比較的少ないことからねばり強く問題に取り組む姿勢が感じられました。一方、条件不足により誤答となっている生徒も多いため、問題の指示を的確に理解し、正しく解答する力が求められます。

### ➤数学

基礎的な計算や知識を問う問題が比較的よくできました。一方、筋道を立てて解決する力や、的確に説明する問題については、無解答率が高くなり難しさを感じていることが分かりました。

### ➤理科

選択肢の中から、適切な解答をする基礎的な問題については、正答率が高く、知識が定着している感じが感じられました。一方、複数の情報から必要なものを取捨選択し、知識を複合的に結び付けて解答する問題については、課題がみられました。

## 【児童・生徒質問紙調査】生活面や学習面に関する質問（小学校：62項目、中学校：59項目）



全体として、小・中学生ともに前向きに生活をしている様子が見られます。自己肯定感が高い児童・生徒が多く、チャレンジする意欲が感じられます。

中学生になると、読書が好きな生徒が多くなる傾向がありますが、一方まったく読書をしていない生徒との二極化がみられます。

小・中ともに、地域行事への参加率がとても高く、地域の大人との関わりやボランティア活動への参加率が高いという特徴があります。地域とのかかわりの中で子どもたちが成長している状況が数字からも感じられました。

家庭生活では、テレビやゲーム等に費やす時間が多く、学習の時間が少ない傾向にあるようです。自分で計画を立てて勉強する習慣が十分身につけていない児童・生徒が多くみられ、家庭学習の取組に課題がみられます。



## 【今後の取組】

- ① 9月の「学びづくり推進委員会」において、各校の代表教員が小・中学校の問題に取り組み、出題されている問題の傾向や、今求められている力について協議を行いました。そこでの気づきや新たな課題について、各校の授業に生かしていくことを確認しました。
- ② 学習や読書の習慣を身に付けさせるためにも、家庭学習の重要性について再認識し、学校全体で共通理解を図って取り組みます。
- ③ 授業の中で、他の人と意見を交流し、自分の考えを表現する場を多く取り入れてきたことに一定の成果が見られました。今後は話す力、聞く力を育成するとともに、複数の意見から情報を取捨選択して自分の考えをまとめる力を育てます。



## 教育委員会の審議事項

## 平成30年（第8回～第10回・協議会）

- 第8回（8月23日）
  - ・教育長報告
- 協議会（8月23日）
  - ・第67回足柄上郡総合体育大会の結果について
  - ・第16回やまきた健康スポーツ大会について
  - ・平成30年度やまぶき学級について
  - ・平成30年度鉄道遺産巡りツアーについて
- 第9回（9月19日）
  - ・教育長報告
- 協議会（9月19日）
  - ・山北町生涯スポーツ推進プランについて



- 第10回（10月24日）
  - ・教育長報告
- 協議会（10月24日）
  - ・総合教育会議について
  - ・学校訪問について
  - ・平成30年度山北町民文化祭について
  - ・第16回やまきた健康スポーツ大会の結果について
  - ・平成30年度乳幼児家庭教育学級について
  - ・第40回丹沢湖ハーフマラソン大会参加申込状況について